

令和6（2024）年度大学院教育学院修士課程入学試験問題

臨床心理学

（250点満点）

問題1 以下の文章の主張に対して、あなたは臨床心理学を学ぼうとする者として、どのような立場を取るだろうか。文中にある「他者受容の寛容さに還元させることなく」という一文を引用し、あなたがその立場を取る根拠を示して論述しなさい。賛成か反対のいずれの立場を取るかは、評価に関係しない。600字から800字で述べなさい。

引用文献

岩淵功一(2021)第1章7 学び(捨て)の実践. 多様性との対話—ダイバーシティ推進が見えなくするもの,青弓社. pp.27-28

問題2 以下の【A】、【B】、【C】のうちいずれか一題を選択して、その中のすべての問いに答えなさい。どの問題を選択したかを明記すること。

【A】 次の語句を100字～200字で説明しなさい。

1. 全体的統合の弱さ
2. 構造化支援
3. 高次の心の理論課題
4. 同一性保持

【B】 生態学的システム論がどのような理論であるか説明し、その視点を研究や実践に取り入れる意義について述べなさい。(600～800字)

【C】 心理療法の技法のうち、以下のそれぞれについて、どのような機序により効果をもたらすかについて、説明しなさい。(各技法につき300字以内)

- a. 精神分析療法    b. 認知行動療法    c. クライアント中心療法